



TITLE:

モレキュール型研究計画「超伝導 ゆらぎと1,2次元の超伝導体の理論 」報告

AUTHOR(S):

CITATION:

モレキュール型研究計画「超伝導ゆらぎと1,2次元の超伝導体の理論」
報告. 物性研究 1972, 18(3): C1-C1

ISSUE DATE:

1972-06-20

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/88474>

RIGHT:

モレキュール型研究計画「超伝導ゆらぎと1, 2次元 的超伝導体の理論」報告

真 木 和 美, 和 田 靖
福 山 秀 敏, 山 地 邦 彦
海老沢 丕 道, 高 山 一

本研究計画は、超伝導ゆらぎを中心として臨界現象の理論的考察、低次元超伝導体の理論の研究、及び関連分野の問題点を含めて、前後期1回ずつ、2回の研究会を行った。以下の報告で、前期研究会については、その題目と関連論文の引用に止める。モレキュールのメンバーは基研からの旅費、計算費の援助に対して謝意を表します。

前期研究会(6月7日、於東北大学)

- | | |
|-------------------------------------|---------|
| 1. 1次元的(A-15型)超伝導体 | 馬 場 康 維 |
| 2. 0次元的超伝導体でのゆらぎ効果 | 高 山 一 |
| 3. Fluctuation Josephson 電流に対する電場効果 | 山 地 邦 彦 |
| 4. 第Ⅱ種超伝導体でのAbrikosov 構造の異方性 | 高 中 健 二 |
| 5. Abrikosov 構造について | 和 田 靖 |
| 6. 不純物を含まない第Ⅱ種超伝導体でのホール効果 | 海老沢 丕 道 |
| 7. 強磁場中での超音波吸収 | 長 井 達 三 |
| 8. 不規則系での多体効果 | 福 山 秀 敏 |
| 9. Cr の反強磁性 | 中 西 一 夫 |
| 10. 1.及び 9.についてのコメント | 真 木 和 美 |

参 考 文 献

3. K. Yoshihiro, K. Yamaji and K. Kajimura, J. Phys. Soc. Japan 33, no.1 to be published.
4. K. Takanaka, Prog. Theor. Phys. 46, 1301(1971).
- 7.と 8. H. Fukuyama and T. Nagai, Phys. Rev. B3, 4413(1971).
H. Fukuyama and T. Nagai, J. Phys. Soc. Japan 31, 812(1971)